

5 概 況

水道事業会計の業務実績を見ると、当年度の給水人口は 41,343 人で前年度比 607 人の減、給水区域内普及率は 94.0%で前年度比 0.5 ポイント増となっている。有収率は 78.9%で前年度比 0.2 ポイント減となっている。また、施設利用率は 53.5%、最大稼働率は 61.8%となっている。

詳細については、「6 業務実績について」に記述している (P3~4)。

経営成績を見ると、当年度純利益は 94,506,771 円で前年度と比較して 21,687,565 円 (18.7%) の減となっている。この主な要因は、営業費用の増によるものである。

詳細については、「7 経営成績について」に記述している (P5~8)。

財政状況を見ると、資産は有形固定資産の構築物の減により、前年度と比較して 317,541,255 円 (2.3%) の減となっている。また、負債は企業債等の減により、前年度と比較して 476,337,495 円 (5.1%) の減となっており、資本は他会計からの出資等により 158,796,240 円 (3.4%) の増となっている。

詳細については、「8 財政状況について」に記述している (P9~14)。

給水収益の収入状況を見ると、現年度分の収入率は 98.5%で、繰越分の収入率は 50.4%となっている。

詳細については、「9 収入状況について」に記述している (P15)。